

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 広島県三原市
本事業の担当部局名 こども部子育て支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援					
個別事業名		中高生育児体験提供事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 令和7年度
総事業費(A)(円)		600,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 600,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		600,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	500,000	0	100,000	0	0	600,000
	対象経費支出予定額	500,000	0	100,000	0	0	600,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市における少子化対策は長期総合計画や総合戦略などに基づき実施している。 また、国のこども大綱を勘案し策定した「三原市こども計画」は、これまでの少子化社会対策大綱に位置付けられた施策や若者への支援を内包した計画としている。この計画における若者に関する支援では、特に取組の必要な分野として「結婚の希望の実現を後押しする取組の推進」を挙げ、出会いの場の創出や経済的支援の取組に加え、結婚について抱いている不安を解消するための取組等の環境づくりを行っていくこととしている。 <本個別事業の位置付け> 市こども計画において、本事業は「出会い・結婚の支援」に、また、若者施策としては「結婚・妊娠・出産・就労等の希望の実現を後押しする環境の整備」に位置付けている。 これに基づき、縁結びを行うボランティア人材の養成、出会いの場創出イベントの開催や結婚新生活支援事業による経済的支援を実施しており、加えて、令和7年度は、若い世代のライフデザイン支援として、中学生・高校生への育児体験を提供し、将来的な少子化対策も含めて複合的に事業を展開する。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	中高生育児体験機会の提供	本市の少子化対策として、子どもたちが将来、子どもを生み育てることや家族を持つことをイメージできるよう、赤ちゃんやその保護者と触れあう育児体験の機会を提供する。 ○実施方法等 ・中学・高校生に加え、乳幼児親子にも参加してもらい、体験に協力してもらう。 ・座学・人形を用いた体験、乳幼児との交流・体験、保護者との交流・意見交換等の連続講座として開催。 ・講座の開催にあたっては、児童館、保育所・地域子育て支援センター等と連携を図る。 ・講座のようすを撮影した映像を制作し、参加者以外にも広く啓発を実施する。 ○内容 (1)座学(乳幼児の発達、子育てや親になること、妊娠・出産、乳幼児のお世話の方法 等) (2)人形を用いた体験(沐浴、おむつ、着せ替え等) (3)乳幼児との交流を通じた体験 (4)乳幼児の保護者との交流・意見交換 (5)講座のようすを撮影した啓発用映像の制作 等				

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	自分の将来に明るい希望を持っている若者の割合		%	70 (R11)	63.8 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.4 (H30～R4)	
	婚姻件数		件	268	
	婚姻率			3	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	参加者数	人	30 (R7)	—
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R7)	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100 (R7)	—
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				